

QMS2060PrintSystemメモリ配分変更

QMS2060PrintSystemはハードディスク搭載モデルの場合、初期設定でハードディスクから仮想メモリを割り当てる設定になっております。メモリ不足の症状の場合、実装メモリを増やす前に下記のメモリクライアントの割り当て数値を変更して頂く事で解消される事があります。

変更例

K Mem PSHeap	
07168KB	37168KB
K Mem PS Fonts	
01024KB	41024KB

【例】K Mem PSHeapの値の変更方法

1.  "Online/Offline"キーを押してオフラインにします。
2.  "Menu"キーを押します。
3.  "Next"キーを押し、"ADMINISTRATION"が表示させます。
4.  "Select"キーを押します。
5.  "Next"キーを数回押し、"Memory"を表示されます。
6.  "Select"キーを押します。
7.  "Next"キーを数回押し、"Manual Config"を表示されます。
8.  "Select"キーを押します。
9.  "Next"キーを数回押し、"K MEM PSHEAP"を表示させます。
10.  "Next"、"Select"、"Previous"を使用し、"10240"に変更します。
11.  "Select"キーを押します。
12.  "Next"キーを1回押し、"K MEM PS FONTES"を表示させます。
13.  "Select"キーを押します。
14.  "Next"、"Select"、"Previous"を使用し、"05120"に変更します。
15.  "Select"キーを押します。
16.  "K MEM PS FONTES"の表示に戻ったこと確認したら、"Online/Offline"キーを押します。



17. "SAVE CANGES?*NO"が表示されたら"Next"キーを押して、"YES"と表示させます。



18. "Select"キーを押します。

19. プリンタがリスタートし、再びスタートアップページが出力されます。

注意 リスタートがからなければ、メモリの変更はされていません。

注1) 仮想メモリ利用時は、FrameBuferサイズのマニュアル変更はできません。

注2) 仮想メモリ利用時はMemory/QuickConfigメニューは表示されません。

注3) フォント & オプション追加時などは、Disk Swap OFFでのご利用をお薦めします。